

広報資料  
(経済同時)

**nichicon**



令和4年11月28日  
ニチコン株式会社  
京 都 市  
〔環境政策局地球温暖化対策室〕  
〔Tel: 075-222-4555〕  
〔総合企画局総合政策室〕  
〔Tel: 075-222-3178〕

### 公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」

誰もが、いつでも、どこでも必要な充電サービスを受けられることができる  
電気自動車(EV)利用環境の整備について

～ 全国の急速充電データを活用した市内充電インフラ整備計画モデルの提案 ～

京都市とニチコン株式会社は、公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO(※)」において、「誰もが、いつでも、どこでも必要な充電サービスを受けられることができるEV利用環境の整備」を目的として、下記のとおり、取組を進めていくこととなりましたので、お知らせします。

記

#### 1 背景

脱炭素社会の実現に向けては、化石燃料を使用する自動車に依存しない生活や社会・経済活動に転換していかなければなりません。そのためには、EVをはじめとする次世代自動車の普及とEV利用環境の整備促進を同時に図っていく必要があります。

本取組は、今後の急速なEV普及を見据えて、京都市と提案企業が連携し、市内の民間駐車場・市営駐車場等において、EV利用者のニーズを把握する取組を行い、今後の利用者のニーズにマッチした市内のEV充電設備の拡充を目指すものです。

#### 2 提案企業

企業名：ニチコン株式会社

所在地：〒604-0845 京都市中京区烏丸通御池上る

事業内容：EV、PHV用急速充電器／公共・産業用蓄電システムの製造及び販売

#### 3 取組内容

全国に設置されている急速充電器約8,000基のうち、2,000基以上の導入実績がある同社の持つ利用実態データをもとに、全国に設置された充電器と京都市内の充電器の充電状況や稼働状況を比較・分析することで、今後の京都市内における設置施設毎の充電ニーズの予測を立て、充電インフラの整備計画モデルの提案を行います。

#### 4 実施予定期間

令和4年11月～令和5年9月

(データ検証期間は令和5年1月以降を予定)

※ 公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」とは

本市が抱える様々な行政課題その他の社会課題に対し、民間企業等から課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデアなどを募集したうえで、課題提示部署と民間企業等が一緒になって、実証実験や具体的実践等により課題解決に取り組む仕組みです。

WEB : 「KYOTO CITY OPEN LABO」

URL : <https://open-labo.city.kyoto.lg.jp>

〈問合せ先〉

○取組内容について

環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 075-222-4555

○公民連携・課題解決推進事業等

総合企画局 総合政策室 TEL 075-222-3178

○提案企業

ニチコン株式会社 TEL 075-241-5370